



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	EVOLUTION, DIVERSITY, AND DISPARITY OF ORNITHOMIMOSAURS (DINOSAURIA:THEROPODA) FROM THE UPPER CRETACEOUS OF MONGOLIA [an abstract of dissertation and a summary of dissertation review]
Author(s)	Tsogtbaatar, Chinzorig
Degree Grantor	北海道大学
Degree Name	博士(理学)
Dissertation Number	甲第13571号
Issue Date	2019-03-25
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/74432
Rights(URL)	https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/
Type	doctoral thesis
File Information	Tsogtbaatar_Chinzorig_review.pdf, 審査の要旨



学 位 論 文 審 査 の 要 旨

博士の専攻分野の名称 博士（理 学） 氏 名 Tsogtbaatar Chinzorig

審査担当者	主査	准教授	小 林 快 次	（総合博物館）
	副査	教 授	中 川 光 弘	
	副査	教 授	竹 下 徹	
	副査	准教授	伊 庭 靖 弘	

学 位 論 文 題 名

EVOLUTION, DIVERSITY, AND DISPARITY OF ORNITHOMIMOSAURS (DINOSAURIA:
THEROPODA) FROM THE UPPER CRETACEOUS OF MONGOLIA
(モンゴルの白亜系から発見されているオルニトミモサウルス類
(恐竜類：獣脚類) の進化、多様性、異質性)

博士学位論文審査等の結果について（報告）

モンゴルは、恐竜化石を多く産出する国として世界的に知られている。しかしながら、恐竜研究者の数は少なく、研究が遅れている。また、オルニトミモサウルス類は、白亜紀のアジアでは多く発見される化石であり、恐竜時代当時の生態系を支えていた動物群である。その一方、その研究は遅れており、この研究は大きな課題として残されたままだった。

Chinzorig 君は、モンゴル出身であり、この大きなテーマに挑んだ。その結果、オルニトミモサウルス類の進化過程を明らかにし、さらに、白亜紀という時代における多様性の変遷を解明した。時代の流れとともに、環境の変化が起きているが、その変化にオルニトミモサウルス類の進化や多様化にどのような影響があったのかを明らかにした。この研究は、世界的な目で見ても貢献度は高く、さらに世界的な恐竜化石産出国であるモンゴルにおいても素晴らしい功績と言える。その証拠として、Chinzorig 君は、すでに多くの論文を出版している。

よって著者は、北海道大学博士（理学）の学位を授与される資格あるものと認める。